

怒涛

11月16日
第112号
本号4頁40円
1年間(24回)送料込
1200円

発行所
東京都豊島区池袋
怒涛社
電話(982)3312
振替(東京)147121
編集人 中川進

プロレタリア世界革命の旗の下
万国の労働者団結せよ!
労働者共産主義委員会

現在の内外の情勢の下で、
「協調」を基礎として、
各国の政治犯釈放、弾圧粉砕
活動、小ブル分子などの抱き
帝国内の侵略的進軍を、革命
戦争への連帯を明確に革命的
立場から強化すること、ラ
ンク証言等で示された日本
の核基地化に断固として対決
することが一層重要な課題と
なっている。

帝国内の労働者人民
の革命的闘争が、ベトナム人
民を先頭として断固たる前進
を遂げたのを見るや、ソ連と

の「協調」を基礎として、
「左派政権」の転ぶく
活動、小ブル分子などの抱き
こみ工作を強めつつ、労働者
人民の決起弾圧に力を尽して
いる。

南朝鮮人民の闘いは、学生
の闘争が全国に広がり、ジャ
ーナリストの抵抗が進む中で
一ナリストの抵抗が進む中で
朴は、学生のいたる所の大学
での闘いを押えきれず、フォ
ード訪韓によるテコ入れと、
国連総会での「朝鮮問題」討
議ののりきりに依拠して一挙

に弾圧を強めることを狙って
いる。朴一派は、またもや
陳斗鉉(民団東京都本部)の
親朴分裂組織(副団長)スパイ
事件なるものをデッチ上げ、
「北の脅威」なるものをあお
りたてることによって延命と
自らの腐敗した強権支配の現
在をいんべいしようど必死の
策動を行って、今日、朴
政権の崩壊をこそ表わすも
のであり、彼らの支配の深刻
な動搖の表現でしかないこと
は誰の目にもあきらみかたである。

朴へのテコ入れをねらい、
米帝の極東戦略の動搖をくい
とめようとするフォードの訪
日訪韓と、それに連係した一
切の弾圧・謀略策動に日本人
民は断固として対決しなけれ
ばならない。

フォードの訪韓は、一部の分
子が期待するように「韓国民
主化」とつながるものではなく
て、むしろ、南朝鮮人民の現在
の決起の弾圧のためにこそなき
るのである。

南朝鮮人民の闘いは、現在
のところ強力な非合法活動を
遂行しうる政党に支えられず
軍隊の反朴での明確な分裂が
あらわれず、フォードの明確
なテコ入れの中にあつて、
いわば決定的な力欠いて、
いざ決起の一層、南朝鮮人民
の決起に連帯し、彼らを支援
して、国際的な連帯運動の
意義はますます重大である。

ベトナムでは、サイゴン・
チュウ政権の戦争継続「パリ
協定」違反、腐敗、弾圧、イン
フレの政治が急速に諸階層の
反チュウ運動の高まりにさら
されている。仏教徒、キリス
ト教徒団体などの反政府運動
が相互に結合して、サイゴン
などの都市において、チュウ
政権要求が次々と公然と出さ
れて、チュウ政権はこれに対
して、夜間外出禁止令
などの強権的な弾圧をしかけ
てきている。カトリック系の
「反腐敗人民連合」が十一月
五日明らかにした報道による

破産した「ベトナム戦
争終せん」論を踏みこみ、南
ベトナム全土でチュウ一派の
不当な策動に強力に反撃する
解放戦線の闘い、反チュウ政
府闘争を支持して、日・米帝
のベトナム・インドシナ侵略
反対の闘争を一層前進させて
いかなければならない。

パレスチナにおいては、小
ブル民族主義政権の主導の下
に、パレスチナ問題「収拾」
のための策動が進められ、民
主的パレスチナ国家の完全獲
得を要求するパレスチナ・ア
ラブ人民とこうした帝国主義
への屈服分子や反動派との決
定的な対立が明らかとなりつ
つある。ブルジョア新聞のデ
マのように、「急進派が孤立」
しているのではなく、小ブル
民族主義者や、一部の妥協分
子の方向が戦う人民の大衆か
ら孤立しているのである。そ
して、実際イスラエルは、国
内での右派の台頭という条件
に規定されて急速に軍隊の
国境集結を進め、断固とした
戦闘を強化せんとするゲリラ
戦隊に対して越境攻撃の手
を再び強めている。小ブル民
族主義者はこれへの対抗と称
してゲリラ部隊に対抗する動
員を強めていると伝えられる。

こうした事態に対して、日
本労働者階級・人民の闘いに
とつて、パレスチナ問題に対
しての態度が一層重大な試
金石となつていようといわねば
ならない。イスラエル国案成
立の不当性を認めず、「イスラ
エル消滅」論はとらないなど
と小ブル平和主義者ぶりを発
揮する日共を先頭として、「中
東問題」なるものをブルジョ
ア評論家よろしく石油問題に
すりかえて議論する反動的態
度をとる諸党派から、はては
プロレタリア国際主義の実践
が自国帝国主義打倒にあるな
どと日共以下の大衆的連帯
運動切りすの迷論に昇天し
ていようように、パレスチナ

人民の闘争に敵対する部分
が広汎に発生している。こうし
た部分のパレスチナ人民の闘
争への敵対をはねのけ、パレ
スチナ・アラブ人民の革命闘
争への連帯とその前進を断固
としてかちとらなければなら
ない。パレスチナ人民の武装
闘争の意義をより一層強固に
全人民に訴え、帝国主義者、
シオニストの打倒へむけた支
援連帯の活動を断固として展
開していかなければならない。

パレスチナ人民の闘争に対
する態度での分岐を明確にさせ
る態度で断固として紛争しな
ければならない。

ブルジョア支配層、帝国主
義者の労働者・人民に対する
敵対は、チリ軍事政権の残虐
な拷問政治に一つの典型を示
している。チリ軍事政権は労
働者・人民を無差別に逮捕
し、拷問、虐殺を依然として
行なっている。こうした労
働者・人民への血の海をもつ
ての攻撃の事実をすべての労
働者・人民は決して忘れては
ならない。労働者・人民がブ
ルジョア支配層に対して断固
として決起し、さらに、革命
闘争を行ないぬくことは、道
理があるばかりでなく避けて
通ることができない。

国際連帯の活動は、このよ
うに、排外主義を粉砕し侵略
に反対しプロレタリア国際主
義の団結を築きあげるために
同時に、プロレタリア人民の
武装し団結して闘うことの不
可避性を訴え強固な運動を成
長させるためにも重要な課題
となつていよう。

特に、日共の排外主義が満
天下に示されている中であつ
て、この自称「共産主義者」
の仮面をはぎとり、プロレタ
リアートと共産主義者の国際
的団結の旗を確固としてうち
たてることは、すべての闘
う労働者人民の共通の任務であ
る。日本帝国主義者の侵略と
支配層へのテコ入れ、人民

解同に連帯し、部落解放闘争を一層強化せよ!

石川氏への『無期』判決を糾弾する

労共委中央委員会

十月三十一日、部落民であ
ることよつて十一年間にわ
たつて「狭山事件」の犯人に
仕立てあげられ、拘留され続
けてきた石川一雄氏に対して
東京高裁判事寺尾は「無期懲
役」の判決を宣告した。それ
は、石川氏自身と部落解放同
盟及び労働者、学生、市民の
部落差別反対運動に真正面か
ら敵対するものであつた。

寺尾判決は再び石川氏を犯
人に仕立てあげ、警察・検察
一審裁判所におしこみし、
てきた部落差別を糾弾する
てきた部落差別を完全に支持
したものである。寺尾
判決は十年間にわたる控訴審
において、部落差別を糾弾す
る闘いとして、一審判決の不
当性を克明に暴露してきた裁
判の過程を全く無視するかの
ように、権力者、支配者の常
套のやり方、一方的な推測、
独断を振りまわし弾圧するこ
うやり方で決着をつけよう
としたのである。

石川氏がはじめて「無実」
を主張した控訴審の主要な論
点は、第一に「自白調書」と
の裏付けとして使われた「証
拠物」との明確でない違いの
暴露であつた。これによつて
「自白調書」を根拠にして宣
告された一審死刑判決の不当
性が克明に暴露されたことであ
つた。第二には第一を根拠と
して、警察・検察・裁判所
が部落差別を利用してかつ差
別を維持・拡大していること
に対する徹底した糾弾であり
一切の部落差別を許さない闘
いの推進であつた。

既に法廷内外において石川
氏自身と解放同盟、弁護団な
どによつて石川氏の「自白調
書」と検察が裏付けとして提
出した「証拠物」の明確なく
い違いが、いくつもの鑑定結
果と照し合わせて証明されて
きた。これらの追求に対して
寺尾判決はあろうことか「被
告人が死刑をまねがたい一
心から、悪い情状は伏せ、真
偽をまじえて供述したことが
自白調書の上に重要な欠落を
もたらしたことを明確にし
た時点から、ますますこうし
た警察・検察・裁判所がおこ
なつてきた差別の利用、維持
拡大の活動が自白の下にさら
されてきたのである。寺尾判
決はこれらの石川氏のたまた
かを侮べし、被告人が死刑
をまねがたい一心から」ウ

人民の闘争に敵対する部分
が広汎に発生している。こうし
た部分のパレスチナ人民の闘
争への敵対をはねのけ、パレ
スチナ・アラブ人民の革命闘
争への連帯とその前進を断固
としてかちとらなければなら
ない。パレスチナ人民の武装
闘争の意義をより一層強固に
全人民に訴え、帝国主義者、
シオニストの打倒へむけた支
援連帯の活動を断固として展
開していかなければならない。

パレスチナ人民の闘争に対
する態度での分岐を明確にさせ
る態度で断固として紛争しな
ければならない。

ブルジョア支配層、帝国主
義者の労働者・人民に対する
敵対は、チリ軍事政権の残虐
な拷問政治に一つの典型を示
している。チリ軍事政権は労
働者・人民を無差別に逮捕
し、拷問、虐殺を依然として
行なっている。こうした労
働者・人民への血の海をもつ
ての攻撃の事実をすべての労
働者・人民は決して忘れては
ならない。労働者・人民がブ
ルジョア支配層に対して断固
として決起し、さらに、革命
闘争を行ないぬくことは、道
理があるばかりでなく避けて
通ることができない。

国際連帯の活動は、このよ
うに、排外主義を粉砕し侵略
に反対しプロレタリア国際主
義の団結を築きあげるために
同時に、プロレタリア人民の
武装し団結して闘うことの不
可避性を訴え強固な運動を成
長させるためにも重要な課題
となつていよう。

特に、日共の排外主義が満
天下に示されている中であつ
て、この自称「共産主義者」
の仮面をはぎとり、プロレタ
リアートと共産主義者の国際
的団結の旗を確固としてうち
たてることは、すべての闘
う労働者人民の共通の任務であ
る。日本帝国主義者の侵略と
支配層へのテコ入れ、人民

人民の闘争に敵対する部分
が広汎に発生している。こうし
た部分のパレスチナ人民の闘
争への敵対をはねのけ、パレ
スチナ・アラブ人民の革命闘
争への連帯とその前進を断固
としてかちとらなければなら
ない。パレスチナ人民の武装
闘争の意義をより一層強固に
全人民に訴え、帝国主義者、
シオニストの打倒へむけた支
援連帯の活動を断固として展
開していかなければならない。

パレスチナ人民の闘争に対
する態度での分岐を明確にさせ
る態度で断固として紛争しな
ければならない。

ブルジョア支配層、帝国主
義者の労働者・人民に対する
敵対は、チリ軍事政権の残虐
な拷問政治に一つの典型を示
している。チリ軍事政権は労
働者・人民を無差別に逮捕
し、拷問、虐殺を依然として
行なっている。こうした労
働者・人民への血の海をもつ
ての攻撃の事実をすべての労
働者・人民は決して忘れては
ならない。労働者・人民がブ
ルジョア支配層に対して断固
として決起し、さらに、革命
闘争を行ないぬくことは、道
理があるばかりでなく避けて
通ることができない。

国際連帯の活動は、このよ
うに、排外主義を粉砕し侵略
に反対しプロレタリア国際主
義の団結を築きあげるために
同時に、プロレタリア人民の
武装し団結して闘うことの不
可避性を訴え強固な運動を成
長させるためにも重要な課題
となつていよう。

特に、日共の排外主義が満
天下に示されている中であつ
て、この自称「共産主義者」
の仮面をはぎとり、プロレタ
リアートと共産主義者の国際
的団結の旗を確固としてうち
たてることは、すべての闘
う労働者人民の共通の任務であ
る。日本帝国主義者の侵略と
支配層へのテコ入れ、人民

共産主義革命 労共委理論誌

1号~4号既刊
5号近日刊行予定

申込みは怒涛社へ

【訂正】
前号、闘争短報の日付が
神奈川集會、島添さん解雇
粉砕集會とも十月となつて
いるのは十一月の誤りです
る。なお正式な集會名称は本号
記事のとおりです。

刑法「改正」についての連
載は前号で終了です。

集會・闘争短報
11月18日/22日
フォード訪日訪韓阻止、核
基地化糾弾闘争

18日は、八・二五共闘
などの提起による羽田現地
での闘争
12月14日
パレスチナ人民、エリトリ
ア人民支援連帯の集會
(予定)

10・31差別・弾圧判決に 天をつく激しい怒り

十月三十一日午前十時から最高裁に上訴した。東京高裁でひらかれた狭山控訴審判決において裁判長・寺尾氏は、全く不当にも石川一雄氏に対して「無期懲役」の有罪判決を言いわたした。

この判決は、一審浦和地裁の死刑判決に優るとも劣らない反人民性を露骨に示したものである。

寺尾判決は「一審判決の事実認定には細部はともかくとして被告が犯人であるという大筋では誤りはない、自白の任意性にも疑いがあるとは認められない。しかし、殺害が偶発的な犯行であり、死刑は重すぎるから無期懲役」(要旨)は、「事実と科学を無視し虚偽の自白をよりどころにした」(弁護団声明)だけでなく、部落解放運動史でかつてない高まりをみせている。結と戦闘性に対する支配階級の恥知らずの挑戦という意味でも反人民性を露骨に示している。そして一審でみられた部落の差別が、重要な論争点になりながら、それを黙殺した点においても反動性に輪をかけている。

石川氏と弁護団は、直ちに

最高裁に上訴した。この日、高裁横の日比谷公園には、二会場にわかれて、三万人の解同、総評、支援団の矛盾を判決は無視し、または推測でとりつくり、刑事罪判決策動に反対したが、十時を少し過ぎた頃、無期懲役が知らされ、怒りを一層募らせ、裁判所に抗議のシュプレヒコールを繰り返した。そして、石川氏と弁護団の上告の方針を支えて、一層広い活動をおしすすめることを確認した。

集会後、十一時すぎから明治公園にむけて、三万人を越す長蛇の列のデモが続けられた。また機動隊は、この日朝から装甲車、放水車などを大量に動員し、集会・デモに対して不当な弾圧を続けたが、支援団体はこれに対抗し、最後まで闘いぬかれた。

【弁護団声明】
この有罪判決は、事実と科学を無視し、部落差別など断つ偏見に基づき、ただひとつの虚偽の「自白」だけをよ

【解同の見解】
こんどの判決は、一審裁判での判決資料に依存したものであり、二審の裁判過程で明らかになった数々の事実をまったく無視し、量刑だけをかえたいすぎない。最高裁まで闘うが、部落解放50年の歴史の中でかつてない高まりをみせている。闘いをさらに強化し、全人民的闘いとしたい。

【弁護団の見解】
こんどの判決は、一審裁判での判決資料に依存したものであり、二審の裁判過程で明らかになった数々の事実をまったく無視し、量刑だけをかえたいすぎない。最高裁まで闘うが、部落解放50年の歴史の中でかつてない高まりをみせている。闘いをさらに強化し、全人民的闘いとしたい。

【解同の見解】
こんどの判決は、一審裁判での判決資料に依存したものであり、二審の裁判過程で明らかになった数々の事実をまったく無視し、量刑だけをかえたいすぎない。最高裁まで闘うが、部落解放50年の歴史の中でかつてない高まりをみせている。闘いをさらに強化し、全人民的闘いとしたい。

【弁護団の見解】
こんどの判決は、一審裁判での判決資料に依存したものであり、二審の裁判過程で明らかになった数々の事実をまったく無視し、量刑だけをかえたいすぎない。最高裁まで闘うが、部落解放50年の歴史の中でかつてない高まりをみせている。闘いをさらに強化し、全人民的闘いとしたい。

沖繩CTS阻止闘争と連帯し 国会内決起公判、島添さん「復帰」公判へ向け総決起集会

十一月十一日「国会決起」による攻撃、五年沖繩「海洋博」による攻撃、判決訴審闘争勝利、沖電氣、米軍、自衛隊基地に対決の差別解雇糾弾、総決起集会、十一月の国会内決起(華からのアピール)をもって、沖電CTS阻止闘争と連帯する映画と講演「島添さんの「現職復帰裁判」」が、第一回公判闘争へむけて闘いとられた。

集会は、沖電中部金武湾で「CTS(石油貯蔵基地)建設阻止闘争支援連絡会議」と「島添さんの不当解雇を撤回させる会」の基調報告、獄中闘争の意義を裁判所につくつからのアピール、関西沖電闘争からのアピールをもつて、集会参加者は闘いの意志一致をかちとっていった。

ついで、「金武湾を守る会」において力強くCTS阻止闘争をつづけている人から説明とともに映画が行われ、CTS阻止闘争の思想と現状

狭山差別裁判弾圧闘争の 一層の発展のために

控訴審における有罪判決で狭山差別裁判弾圧闘争は一層強固な発展を実現しなければならぬ段階に達している。

寺尾による判決と判決理由は、すべての商業新聞が一律に疑問を投げかけているように、現在のブルジョア法の枠内からしてもさまざまな疑問を投げかけている。弁護団と「自白」に証拠能力をたせ、依然、部落への差別と偏見に

た立場からも「正義と公正」を欠くものとして批判されてきている。

判決と判決理由は、弁護団の主張を全面的に否定し、裁判官の記者会見にも明らかに「勝利」だの「敗北」だのを口にしている。川氏をいけにえにして人民の運動に挑戦したものである。すべての闘う人民は、この証拠物件との矛盾が指摘されるから、その矛盾をきりすて、二審判決の反人民性を広く人民に訴え、「狭山差別裁判弾圧」を撤回せよと要求する。

もつて行われた捜査、自白の過程を承認した不当なものである。

先ず、自白と証拠物件の矛盾をきりすてた裁判は、これは、石川氏をいけにえにして人民の運動に挑戦したものである。すべての闘う人民は、この証拠物件との矛盾が指摘されるから、その矛盾をきりすて、二審判決の反人民性を広く人民に訴え、「狭山差別裁判弾圧」を撤回せよと要求する。

奈川 フォード来日訪「韓」阻止決起集会

フォード来日訪「韓」阻止決起集会、日本軍国同盟粉砕決起集会、十一月十日奈川で、奈川の横須賀文化センターで、奈川の労働者学生が断固として結果としてフォード訪日訪問を断固として拒否し、阻止すべく闘いを挑む。また、フォードは南朝鮮の朴に対してテロを入れた、日米・韓米の軍事同盟を強化し、維持すべく訪日訪問を行うの目的を「大統領」として、米帝の帝国主義侵略戦争と、全て粉砕されねばならない。折々の革命運動や労働者人民の先進的闘争に対して敵対し、こみ的事実がバックロされ、人民を虐殺してきた責任者で

ある。そればかりか、フォードは、支那階級の中でも人民の闘争弾圧と搾取・収奪に精を出してきた分子であり、この人物を先進的労働者人民は決して許さず、断固として拒否し、阻止すべく闘いを挑む。また、フォードは南朝鮮の朴に対してテロを入れた、日米・韓米の軍事同盟を強化し、維持すべく訪日訪問を行うの目的を「大統領」として、米帝の帝国主義侵略戦争と、全て粉砕されねばならない。折々の革命運動や労働者人民の先進的闘争に対して敵対し、こみ的事実がバックロされ、人民を虐殺してきた責任者で

【独禁法改正と労働者階級の立場(下)】

規制をあげ、企業秘密を維持する。一方、独占企業が競争にうかつて他方で多くの中小企業の存立という状態が温存されることも考慮し、この対立が、今の論争に反映している。企業秘密の公開性を要求し、独占企業を糾弾していく大衆運動が組織されていくことは意味ある。

【労働者階級の立場(下)】

規制をあげ、企業秘密を維持する。一方、独占企業が競争にうかつて他方で多くの中小企業の存立という状態が温存されることも考慮し、この対立が、今の論争に反映している。企業秘密の公開性を要求し、独占企業を糾弾していく大衆運動が組織されていくことは意味ある。

【労働者階級の立場(下)】

規制をあげ、企業秘密を維持する。一方、独占企業が競争にうかつて他方で多くの中小企業の存立という状態が温存されることも考慮し、この対立が、今の論争に反映している。企業秘密の公開性を要求し、独占企業を糾弾していく大衆運動が組織されていくことは意味ある。

【労働者階級の立場(下)】

規制をあげ、企業秘密を維持する。一方、独占企業が競争にうかつて他方で多くの中小企業の存立という状態が温存されることも考慮し、この対立が、今の論争に反映している。企業秘密の公開性を要求し、独占企業を糾弾していく大衆運動が組織されていくことは意味ある。

経済主義者による組織形成のはかない試み(中)

借り物理論の積み木で

党派形成はかるマル青同

高谷光一

三、プロ独ぬきの『不断革命』論

周知のように、マル青同は「民族解放・社会主義革命路線」なるものを後生大事に主張している。そして彼らは、ベトナム人民の民族解放・革命戦争を、手前勝手に「民族解放・社会主義革命」として主張している。さらに、この「民族解放・社会主義革命路線」なるものは、「マルクス・レーニン主義の豊富化・発展」の結果であり、また「マルクス・レーニンの連続革命の思想・政治路線を正しく不断革命と革命発展段階論として継承した」とも称している。

マル青同は、現在「反帝反共」を叫ぶが、これは被抑圧民族の政治的独立を、すなわち別個の民族国家をつくりだそうと努力する蜂起である。……(マルクス主義の漫画および「帝国主義的経済主義」について)

「マルクス主義の漫画および「帝国主義的経済主義」について」の論議は、被抑圧民族の政治的独立を、別個の民族国家を形成せんとする闘いに他ならないからである。……(マルクス主義革命と民族自決権)」という観点に立つがゆえである。

マル青同は、現在「反帝反共」を叫ぶが、これは被抑圧民族の政治的独立を、すなわち別個の民族国家をつくりだそうと努力する蜂起である。……(マルクス主義革命と民族自決権)」という観点に立つがゆえである。

四、中共からの『社帝』規定の自己流導入

マル青同は、現在「反帝反共」を叫ぶが、これは被抑圧民族の政治的独立を、すなわち別個の民族国家をつくりだそうと努力する蜂起である。……(マルクス主義革命と民族自決権)」という観点に立つがゆえである。

マル青同は、現在「反帝反共」を叫ぶが、これは被抑圧民族の政治的独立を、すなわち別個の民族国家をつくりだそうと努力する蜂起である。……(マルクス主義革命と民族自決権)」という観点に立つがゆえである。

マル青同は、現在「反帝反共」を叫ぶが、これは被抑圧民族の政治的独立を、すなわち別個の民族国家をつくりだそうと努力する蜂起である。……(マルクス主義革命と民族自決権)」という観点に立つがゆえである。

マル青同は、現在「反帝反共」を叫ぶが、これは被抑圧民族の政治的独立を、すなわち別個の民族国家をつくりだそうと努力する蜂起である。……(マルクス主義革命と民族自決権)」という観点に立つがゆえである。

マル青同は、現在「反帝反共」を叫ぶが、これは被抑圧民族の政治的独立を、すなわち別個の民族国家をつくりだそうと努力する蜂起である。……(マルクス主義革命と民族自決権)」という観点に立つがゆえである。

マル青同は、現在「反帝反共」を叫ぶが、これは被抑圧民族の政治的独立を、すなわち別個の民族国家をつくりだそうと努力する蜂起である。……(マルクス主義革命と民族自決権)」という観点に立つがゆえである。

マル青同は、現在「反帝反共」を叫ぶが、これは被抑圧民族の政治的独立を、すなわち別個の民族国家をつくりだそうと努力する蜂起である。……(マルクス主義革命と民族自決権)」という観点に立つがゆえである。

マル青同は、現在「反帝反共」を叫ぶが、これは被抑圧民族の政治的独立を、すなわち別個の民族国家をつくりだそうと努力する蜂起である。……(マルクス主義革命と民族自決権)」という観点に立つがゆえである。

マル青同は、現在「反帝反共」を叫ぶが、これは被抑圧民族の政治的独立を、すなわち別個の民族国家をつくりだそうと努力する蜂起である。……(マルクス主義革命と民族自決権)」という観点に立つがゆえである。

マル青同は、現在「反帝反共」を叫ぶが、これは被抑圧民族の政治的独立を、すなわち別個の民族国家をつくりだそうと努力する蜂起である。……(マルクス主義革命と民族自決権)」という観点に立つがゆえである。

マル青同は、現在「反帝反共」を叫ぶが、これは被抑圧民族の政治的独立を、すなわち別個の民族国家をつくりだそうと努力する蜂起である。……(マルクス主義革命と民族自決権)」という観点に立つがゆえである。

マル青同は、現在「反帝反共」を叫ぶが、これは被抑圧民族の政治的独立を、すなわち別個の民族国家をつくりだそうと努力する蜂起である。……(マルクス主義革命と民族自決権)」という観点に立つがゆえである。

マル青同は、現在「反帝反共」を叫ぶが、これは被抑圧民族の政治的独立を、すなわち別個の民族国家をつくりだそうと努力する蜂起である。……(マルクス主義革命と民族自決権)」という観点に立つがゆえである。

怒涛の定期購読を!

労働者人民の中に「怒涛」を!

一部40円 24回分(年間) 開封 1200円
郵便振替: 東京147121

- 怒涛社出版物取扱店
- 〔札幌〕 アテネ書房
 - 〔仙台〕 八重洲書房
 - 〔浦和〕 荒井書局
 - 〔東京〕 ウニタ書舗(神田神保町) 模索舎(新宿) 高野書店(池袋) コマバ書店(東大駒場前) 雄文堂(目黒) 吉祥寺ウニタ(吉祥寺) アヴァン書房(国分寺)
 - 〔神奈川〕 ルビコン書房(横浜) 川崎ルビコン(川崎)
 - 〔静岡〕 ノア書房
 - 〔名古屋〕 名古屋ウニタ
 - 〔京都〕 ふたば書房(梁山) 大坂(曾根崎書店)
 - 〔神戸〕 イカロス書房(広島) 平和書房(福岡) 九大教養部生協
- 《怒涛》申込連絡所
- 怒涛社出版物は、次の連絡所でも取り扱っていますのでお申し込下さい。
- 静岡 静岡郵便局私書箱三九八号社会思想研究会
 - 沖繩 那覇市東郵便局私書箱二〇九六号東江進あて
- TEL (0542) 451863